

IT Expert Services EDR/MDRのご紹介

今回のITトピックスでは、2026年2月17日よりIT Expert Servicesに新たなラインナップとして加わった、「IT Expert Services Endpoint Detection and Response（略称：EDR）」および「IT Expert Services Managed Detection and Response（略称：MDR）」をご紹介します。

社内に情報システム部門がない、または、情報システムに詳しい人材が不足しているお客様向けにご活用いただける、セキュリティーサービスです。



経営者

自社でもランサムウェアなどの対策をしたい。そのため、EDRを導入したいが、価格が高くて手が出しづらい。

EDR導入といわれても知識がないから管理できない！

導入した後何かすることはあるの？正直不安・・・



そもそもEDR/MDRってなに？

EDR（Endpoint Detection and Response）は、PCなどのエンドポイント上の不審な挙動を検知し、脅威の調査や端末隔離などの初動対応を支援するセキュリティーサービスです。

MDR（Managed Detection and Response）は、EDRで検知した脅威に対して、セキュリティーの専門家が監視・調査・対応を支援するサービスです。

従来のウイルス対策ソフトウェア(EPP)とEDRの違い

EDRは、従来のウイルス対策ソフトウェアEPP（Endpoint Protection Platform）とは異なり、「ウイルスに感染しないための対策」ではありません。「ウイルスに感染しても被害を最小限に抑える」ためのセキュリティー対策です。

従来のウイルス対策ソフトウェア(EPP)とEDRの違いをまとめました。

それぞれ対応内容が異なるため、高度で巧妙になってきたサイバー攻撃には、組み合わせて対応することが効果的です。

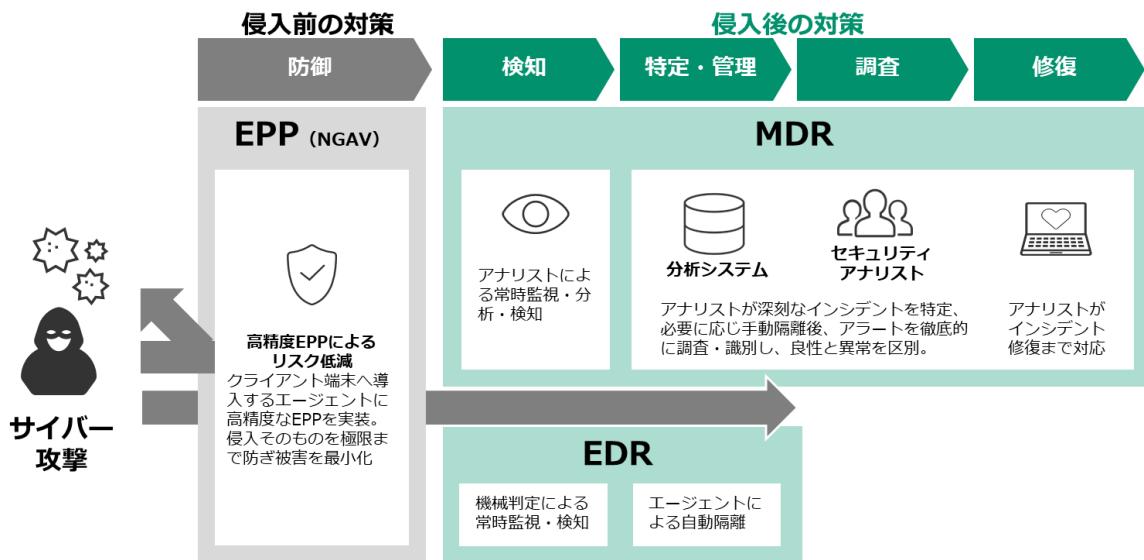
表. 従来のウイルス対策ソフトウェア（EPP）とEDRの違い

	EPP(Endpoint Protection Platform)	EDR(Endpoint Detection and Response)
目的	マルウェアに感染しないように防御を行う	マルウェアに感染した後の対応を行う
仕組	パターンマッチングなどにより、マルウェアのデバイス侵入を防ぐ	マルウェアを検知し、デバイスの隔離など対処を行う
機能	ウイルス定義ファイルの登録済脅威を検出する	デバイス操作ログの監視を行う。対象端末にエージェント等を入れ、デバイス状況をリアルタイムで監視する

IT Expert Services EDR/MDRの特長

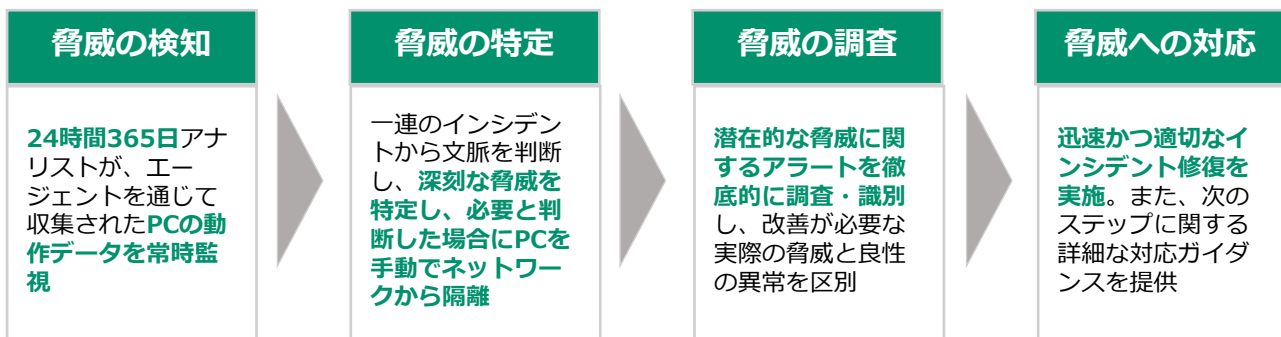
IT Expert Services EDR/MDRは、主に中堅・中小企業のお客様のIT環境を守るためのセキュリティーサービスです。

EDRによりPCの不審な挙動を検知し、MDRではセキュリティーの専門家が24時間365日体制で監視・調査・対応を支援します。社内のセキュリティー人材やノウハウが十分でない場合でも、導入後の運用不安を抑えながら、セキュリティー対策を強化できます。



IT Expert Services MDRによる脅威への対応

IT Expert Services MDRでは、EDRで提供されるモジュールで取得したログと長年のノウハウから、脅威の検知～復旧までを支援します。脅威への対応にかかる負担を最小限に抑えます。



今回は、IT Expert Services の新しいラインアップである「EDR/MDR」についてご紹介しました。もしご興味がございましたら、ぜひ担当営業までご相談ください。

サービス名	推奨規模	標準提供価格
IT Expert Services EDR	1台～	1台500円/月
IT Expert Services MDR	25台～	1台300円/月 ※こちらをご利用いただくために、IT Expert Services EDRをご契約いただく必要がございます。